

1 学校経営ビジョン

生徒の夢・希望の実現に向け

教育理念：価値ある存在として 誇れる人間であれ

知

徳

体

23年度の教育目標：笑顔で始まる 学びあい、思いあい、鍛えあい

学びあい：学習指導（学習指導要領）

- 習得→活用→探究（意欲）
- 個に応じた指導
参加的な学習・体験的な学習
- 学習習慣の定着

思いあい：市民性豊かな教育（人権基盤の取組）

- 自己肯定感→自尊感情
- 規範意識
- 環境との共生、社会とのかかわり

鍛えあい：人間関係づくり

- 笑顔の教師と笑顔の生徒の信頼関係
- 体罰によらない指導
- 生徒と生徒の信頼関係
（コミュニケーションづくり）
- 努力する能力や態度を養う

学習権：全教育活動の中で

- ①読み書き
- ②問い続け、深く考える
- ③想像し、創造する
- ④自分自身の世界を読みとり、歴史をつづる
- ⑤あらゆる教育の手だてを得る
- ⑥個人的・集団的の力を発達させる

重点化

- 教科（基礎的・基本的内容の定着→支援を要する生徒のセーフティネット）
- 教科←総合的学習の時間
- 教科←総合的学習の時間
- 教科←総合的学習の時間
- 地域や専門的分野のゲストティーチャー
- 学校行事（体育大会、合唱コンクール）

市民性豊かな教育：生き方（福祉・環境・職場体験・伝統・国際理解・進路・立志式）

学校：安心 安全のある学校の創造

生徒への教育活動：あいさつ・掃除、自学、立志を通して

教師：全職員の共通理解・実践のある教師

学校力：経営参画

笑顔で始める自己研鑽

研究授業（一人1回以上）
小中連携（生活面も含む）

掃除（教師の指導力の発揮）

自己指導能力（生徒会の育成）

PTA保護者（朝食・早寝・教育支援など丁寧な説明）

教員の人的環境（笑顔と感謝の気持ちを指導できる力量）

授業の構造化（目標・指導の手順）

生徒を教育する人的環境（笑顔・言葉行き交う場としての教室環境など）

地域（人的資源・学校関係者評価）

笑顔で始める積極的な生徒指導

特別支援教育：発達段階に応じた指導

環境（笑顔の言葉の伝え合いを基盤とする学校）

あいさつ（授業時）

2 PDCAサイクルによる点検・評価の実施

意識・行動チェックリスト （学校における教師の意識・行動基盤について）	4 はい, 3 少しはい 2 少しいいえ, 1 いいえ			
①最大の教育環境は、笑顔のある教師の人的環境と考えている。	4	3	2	1
②人間関係調整能力をつける言語活動を行っている。	4	3	2	1
③問題行動等の発生の際、背景まで考えて対応している。	4	3	2	1
④生徒・保護者に丁寧な説明（構造化）を行っている。	4	3	2	1
⑤あいさつ・掃除・時間厳守の重要性を生徒に伝えている。	4	3	2	1
⑥体験学習などを行い、生徒同士交流のある授業を行っている。 * 習得→活用→探究のサイクルのある授業と同義	4	3	2	1